介護老人保健施設ベスト・シルバー飯塚　事業報告

2024 年度

1．基本方針

施設の健全な運営に努め利用者の自立を促し、施設サービス計画に基づいて、看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療並びに、日常生活上の世話を行い、人間性の尊重に努めました。

家族や住民との交流を図り、家庭復帰出来るように支援を行ってまいりました。

2．入所者及び通所者の処遇と受け入れ

①　施設生活

イ　入所者の基本的人権を尊重し、暖かい愛情をもって接し心身の健康維持と機能回復に努めました。

ロ　入所者のケアプランを作成し、家庭復帰出来るように支援を行いました。

ハ　入所者の施設療養期間の生活を豊かにする為、新聞、雑誌等刊行物を備え付けています。

ニ　レクレーション、諸行事等へ積極的に参加していただき、生き甲斐のある療養生活を図ってまいりました。

ホ　認知症老人の積極的な受け入れと通所リハビリテーション及び介護予防通所リハビリテーションの完全利用を図ってまいりました。

ヘ　支援相談員を置き、家族相談及び家族介護の相談を積極的に応じるように努めました。

②　食生活

入所者の身体的状況に応じ調理方法を考え、食欲をそそる調理に心がけて、衛生面においても充分に留意し、選択メニューを取り入れ楽しい食事が出来るよう努めてまいりました。

給食は献立表及び給食量表等に基づき実施し、又、月に1回の誕生会、その他行事の際には別メニューで提供してまいりました。

③　環境の整備

施設内の美化と入所者身辺の整理整頓に努め、寝具、下着、寝間着等の洗濯においては家族と相談して清潔に努めました。

3．健康指導及び管理

医師の指示のもと入所者の健康管理、治療等処置を行い協力病院との連携に努め、入所者の心身の維持向上に努めました。

介護職員に対して、救急処置の訓練に努めました。

4. リハビリテーション

理学療法士及び作業療法士による機能回復訓練、リハビリテーションにより自立生活に向け、日常動作の向上を図ってまいりました。

5. 安全管理対策

入所者、職員の防災・防火意識の高揚、普及の徹底に努め、災害発生を未然に防止してまいりました。

① 防災について

・ 防災（非常時災害）計画、及び洪水時の避難確保計画を作成し、職員間で内容を熟知し、いざという時に備えての施設環境等を整備してまいりました。
また施設の立地条件、利用者の特性、発生時間などに応じた対策を講じてきました。

・ 避難確保計画に基づいて、安全な避難行動を確実にできるよう、防災教育や訓練を行い、施設職員や利用者に対して、洪水に関する知識を深めるとともに、必要に応じてこの計画を見直してまいりました。

※自然災害発生時における業務継続計画（BCP）基づいて、実施しました。

○ 人命・安全の確保
入所者、通所リハビリ利用者、職員等の安全確保、安否確認を優先的に行いました。

○ サービスの継続
サービスの継続に向けて、優先順位をつけ、優先業務を遂行に必要な人的資源・物的資源を集中的に投入しました。

○ 業務継続計画(BCP)の実効性の確保
平時から訓練や研修を通して、災害時に不足する資源に対する適切な対応策を検討し、計画の実効性の確保を図りました。

② 防火について

イ 訓練 消火訓練、避難誘導訓練等夜間想定（火災、風雨災害、台風、地震）を含め年4回以上行う予定でしたが新型コロナが発生したため2回しか行うことが出来ませんでした。

ロ 点検は 2 回行いました。（消火器、火災報知器、電気設備、スプリンクラー設備、空調設備）

6. 地域との交流

行政機関、地域の関係団体との親交を深め、ボランティアの積極的な受け入れを行い、施設機能を生かし地域に貢献する。新型コロナが発生したため、積極的な受け入れが出来ませんでした。

7. 職員研修

入所者の処遇の向上に資するための職員の知識、技術の向上に努めました。
各団体主催の研修会への参加、全職員の会議を行いましたが他施設見学については新型コロナで行えませんでした。

8. 感染症対策

① インフルエンザ感染症

・ 毎年 11 月頃に利用者及び職員のワクチン予防接種を行いました。

※新型インフルエンザ等発生時における業務継続計画（BCP）に基づいて、実施しました。

○ 入所者、通所リハビリテーション利用者の安全確保

入所者、通所リハビリテーション利用者は一般人に比べて相対的に体力が弱いことを留意して感染防止に努めました。

○ サービスの継続

入所者、通所リハビリテーション利用者の健康・身体・生命を守る機能を維持しました。

○ 職員の安全確保

業務の特性上、職員は一般と比べ感染リスクが高いことを留意して感染防止に努めました。

② 新型コロナウイルス感染症

・ 職員は出勤前に検温し本人及び同居家族が37.5℃以下であること。又、出勤した時も必ず検温し37.5℃以下であること。マスク着用、手洗いアルコール消毒の徹底を行いました。

・ 体調不良または体温 37.5℃以上の場合は、抗原キットで検査し、結果を報告「陰性」であれば出勤可能といたしました。

・ また、「陽性」の場合は PCR 検査や自宅療養などを行い管理者の指示に従ってまいりました。

（入所）

・ 新規入所者の場合は、抗原検査を行い「陰性」であればそのまま入所となり「陽性」であれば医療機関において PCR 検査を行い、かかりつけ医の新型コロナの検査結果にて入所といたしました。

・ 利用者等の家族の面会は、別室において短時間面会で行い、面会の人数制限を行いました。

（通所リハビリテーション）

・ 通所リハビリテーション利用者をお迎えに行った時に検温し 37.5℃以下であること。
利用者のマスク着用、手洗いアルコール消毒の徹底を行いました。
また送迎者の内部の内部消毒の徹底も行いました。

・ 送迎時は必ずマスクを着用し、車内換気は少し窓を開けて走行を行いました。
昇降時、利用者宅に行った時も手指消毒を行いました。

・ 入浴の場合も職員はマスクを着用しての介助を行いました。

・ 食事の場合は黙食で食事、お話しするときはマスクを着用しました。

・ 居室は常に換気の為に窓を少し開けてサービスを行いました。

※新型コロナウイルス感染症発生時における業務継続計画（BCP）に基づいて、実施しました。

○ 入所者、通所リハビリテーション利用者の安全確保。

入所者、通所リハビリテーション利用者は重症化リスクが高く、集団感染が発生した場合、深刻な被害が生じる恐れがあることに留意して感染拡大防止に努めました。

○ サービスの継続

入所者、通所リハビリテーション利用者の健康・身体・生命を守る機能を維持しました。

○ 職員の安全確保

職員の生命や生活を維持しつつ、感染拡大防止に努めました。

9. アルコールチェックの計測

① 酒気帯びの有無の確認及び記録の保存 （1年間保存）

② アルコール検知器の使用等

- 国家公安委員会が定めるアルコール検知器を用いて酒気帯び有無の確認いたしました。
- アルコール検知器を常時有効に保持しています。

10.今後の実施計画

事業運営の健全体制を整え、全てに対して満足度No.1 を目指してまいりました。

11.各部門の年間事業計画

【各部門が目標を掲げての予算必達対策】

① 入所

- 入所でのLIFEを（厚生労働省に情報を提出）行い、加算関連を取得しました。
- 食事、排泄、更衣、整容、入浴全般、それぞれ個人にあった介助方法で行い、身体能力の向上を図りながら、おむつ交換を減らすことを目指しました。
- 当施設と病院や他事業所と情報交換し、入所利用者の確保に繋げました。
- 利用者等の医薬品（薬等）の見直しを行い、支出を減らすよう努力いたしました。

② 通所リハビリテーション

- 通所リハビリテーション、予防通所リハビリテーションでのLIFEを（厚生労働省に情報を提出）行い、加算関連を取得しました。
- 他の包括支援センターや居宅事業所と情報交換を行い、リハビリ充実を図り、新規利用者の増加を目指し、また定着するように努めました。
- 現存の利用者の方についてもサービスの向上を図り、利用回数の増を図りました。

③ リハビリ

- 個人レベル変化に応じて、居室やフロアで出来る動作の習得を目指し、看介護職員と協力、情報の共有を行い、ADL能力向上目指して、在宅復帰率を上げて加算を取得しました。
- 新規入所者の自宅を訪問し、退所後を想定しての訓練内容に繋げながら入所前後訪問加算を取得しました。
- 新規入所者に対して、積極的に訓練実施等を行い短期集中リハビリテーション加算を算定し取得しました。

④ 厨房

- 食材高騰のための数社の食材業者から見積を徴収し、金額等を検討、精査し、コスト等を下げることを努力しました。
- 利用者の満足して頂ける食事を目指して盛り付け及び色合いに配慮した献立を作成して、月に1回はイベント食を提供することを努力しました。
- 他部署との連携を図り加算が取得できるよう協力して行くことを努力しました。

⑤ 総務・経理

- 感染対策が緩和される中で来客等対応が多くなるので感染対策には十分注意を図りながら施設に蔓延するのを防ぐことに努力いたしました。
- 国の補助金を利用しながら、施設内の環境整備等を行うよう努力いたしました。
- 物品、備品の高騰によりインターネットや数多くの業者から見積徴収して金額内容を検討して購入しました。
- 水道光熱費の高騰において節電・節水等の無駄をなくし、支出を減らすことに努力いたしました。

入所実績

4　月	1,850　名	10　月	2,146　名
5　月	2,021　名	11　月	2,226　名
6　月	2,063　名	12　月	2,269　名
7　月	2,163　名	1　月	2,216　名
8　月	2,140　名	2　月	1,960　名
9　月	2,081　名	3　月	2,216　名
		2024年度計	25,351　名

短期入所実績

4　月	1　名	10　月	41　名
5　月	3　名	11　月	3　名
6　月	1　名	12　月	14　名
7　月	6　名	1　月	23　名
8　月	18　名	2　月	13　名
9　月	4　名	3　月	27　名
		2024年度計	154　名

通所リハビリテーション実績

4　月	266　名	10　月	392　名
5　月	275　名	11　月	373　名
6　月	288　名	12　月	343　名
7　月	322　名	1　月	342　名
8　月	299　名	2　月	336　名
9　月	343　名	3　月	396　名
		2024年度計	3,975　名

予防通所リハビリテーション実績

4　月	87　名	10　月	103　名
5　月	88　名	11　月	96　名
6　月	95　名	12　月	98　名
7　月	110　名	1　月	92　名
8　月	94　名	2　月	92　名
9　月	94　名	3　月	96　名
		2024年度計	1,145　名

行事報告（ 入所 ）

6 年 5 月	母の日会	施設内
6 年 6 月	父の日会	施設内
6 年 7 月	七夕会	施設内
6 年 9 月	敬老会	施設内
6 年 10 月	秋祭り	施設内
6 年 10 月	コスモス見学	遠賀川河川敷
6 年 12 月	クリスマス会	施設内
7 年 1 月	新年会	施設内
7 年 2 月	節分会	施設内
7 年 3 月	ひなまつり会	施設内
誕生会は毎月実施		

行事報告 （ 通所 ）

6 年 4 月	桜見学	かいた苑
6 年 4 月	チューリップ見学	もち吉チューリップ園
6 年 4 月	ツツジ見学	三光園
6 年 5 月	おやつ作り わらび餅	施設内
6 年 7 月	七夕会	施設内
6 年 9 月	敬老会	施設内
6 年 10 月	コスモス見学	かいた苑
6 年 11 月	紅葉見学	直方紅葉の森
6 年 12 月	お買い物	イオン穂波店
6 年 12 月	クリスマス会	施設内
7 年 1 月	新年会	施設内
7 年 1 月	節分 豆まき	施設内
7 年 3 月	桜見学	かいた苑
誕生会は毎月実施		

研修受講実績

年　月	職　種	研修内容	主　催
6年4月	介護	身体拘束防止におけるスピーチロックについて	内部研修
6年4月	看護・介護	当院での胃瘻造設術の現況・経腸栄養療法の注意点	飯塚市立病院
6年5月	管理栄養士	栄養士部会・介護報酬の改定について	筑豊ブロック連絡協議会
6年6月	看護	外国人労働者について～祖国を離れ介護の道へ	筑豊ブロック連絡協議会
6年7月	管理栄養士	食中毒予防講習会	嘉穂鞍手保健福祉環境事務所
6年7月	管理栄養士	脱水症と水分・電解質管理について	筑豊ブロック連絡協議会
6年7月	リハビリ	誤嚥事故予防～リスクマネジメントセミナー	東京海上日動ﾍﾞﾀｰﾗｲﾌｻｰﾋﾞｽ
6年8月	介護	感染症対策について	筑豊ブロック連絡協議会
6年8月	看護・介護・リハビリ	身体拘束における研修	内部研修
6年9月	介護支援専門員	専門実技習得コースリスクマネジメント	介護老人保健施設　陽光苑
6年9月	事務長	居宅介護支援事業者連絡協議会～防災研修	飯塚市居宅介護支援事業者連絡協議会
6年9月	事務長	災害BCPバージョンアップ研修会	福岡県介護老人保健施設協会
6年10月	事務長	嘉飯桂地区事業主人権・同和問題研修会	嘉麻飯塚桂川地区企業人権同和教育啓発関係行政推進協議会
6年10月	看護・介護・リハビリ	事故発生防止研修	内部研修
6年10月	リハビリ	地域ケア会議の未来を探る	飯塚市役所福祉部高齢者支援課
6年11月	看護・介護・リハビリ	口腔衛生の管理体制についての計画	田中歯科
6年11月	管理栄養士	監査についての情報交換会	筑豊ブロック連絡協議会
6年11月	看護・介護	高齢者介護の場面での安全対策	筑豊ブロック連絡協議会
6年12月	看護・介護	意見交換会	筑豊ブロック連絡協議会
6年12月	看護	冬に流行する感染症	飯塚市立病院
7年2月	介護	身体拘束について	福岡県介護老人保健施設協会
7年2月	介護	介護予防自立支援重度化防止に関する研修会	飯塚市
7年2月	介護支援専門員	介護ロボット導入支援事業補助金について	地域包括ケアシステム推進協議会　頴田病院　地域連携科
7年2月	事務長	平等な社会・差別のない社会とは	嘉麻飯塚桂川地区企業人権同和教育啓発関係行政推進協議会
7年3月	介護支援専門員	暮らしの場における看取りを考える	地域包括ケアシステム推進協議会　済生会飯塚病院
7年3月	看護・介護支援専門員	高齢者に多い疾患とその対応方法	飯塚市立病院

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

ベストシルバー飯塚拠点拠点区分　資金収支計算書

（自）令和5年4月1日　（至）令和6年3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	339,310,000	332,488,232	6,821,768	
		施設介護料収入	245,790,000	236,462,365	9,327,635	
		介護報酬収入	221,800,000	213,360,245	8,439,755	
		利用者負担金収入（公費）	1,340,000	1,232,700	107,300	
		利用者負担金収入（一般）	22,650,000	21,869,420	780,580	
		居宅介護料収入	40,780,000	39,492,862	1,287,138	
		介護報酬収入	28,910,000	27,839,887	1,070,113	
		介護予防報酬収入	7,720,000	7,607,415	112,585	
		介護負担金収入（公費）	90,000	206,257	-116,257	
		介護負担金収入（一般）	3,200,000	2,959,391	240,609	
		介護予防負担金収入（公費）	80,000	77,394	2,606	
		介護予防負担金収入（一般）	780,000	802,518	-22,518	
		居宅介護支援介護料収入	0	0	0	
		居宅介護支援介護料収入			0	
		介護予防支援介護料収入			0	
		利用者等利用料収入	52,740,000	51,244,005	1,495,995	
		施設サービス利用料収入	7,610,000	7,417,050	192,950	
		食費収入（公費）	10,040,000	9,296,113	743,887	
		食費収入（一般）	25,490,000	25,151,455	338,545	
		居住費収入（公費）	1,030,000	891,665	138,335	
		居住費収入（一般）	8,430,000	8,343,032	86,968	
		その他の利用料収入	140,000	144,690	-4,690	
		その他の事業収入	0	5,289,000	-5,289,000	
		補助金事業収入（公費）		5,289,000	-5,289,000	
		受託事業収入（公費）			0	
		受託事業収入（一般）			0	
		その他の事業収入			0	
		その他の事業収入	0	0	0	
		その他の事業収入			0	
		経常経費寄附金収入			0	
		受取利息配当金収入	1,430,000	1,333,445	96,555	
		その他の収入	290,000	721,473	-431,473	
		利用者等外給食費収入	150,000	136,200	13,800	
		雑収入	140,000	585,273	-445,273	
		事業活動収入計（1）	341,030,000	334,543,150	6,486,850	
	支出	人件費支出	260,300,000	260,336,714	-36,714	
		職員給料支出	168,670,000	173,661,466	-4,991,466	
		職員賞与支出	26,840,000	27,627,240	-787,240	
		非常勤職員給与支出	18,140,000	17,669,897	470,103	
		派遣職員費支出	16,720,000	15,873,074	846,926	
		退職給付支出	650,000	1,751,800	-1,101,800	
		法定福利費支出	29,280,000	23,753,237	5,526,763	
		事業費支出	69,080,000	68,713,044	366,956	
		給食費支出	27,410,000	26,655,838	754,162	
		介護用品費支出	4,100,000	4,375,611	-275,611	
		医薬品費支出	2,150,000	1,671,227	478,773	
		診療・療養等材料費支出	330,000	327,675	2,325	
		保健衛生費支出	580,000	523,253	56,747	
		医療費支出	7,340,000	7,732,527	-392,527	
		被服費支出			0	
		教養娯楽費支出	520,000	538,937	-18,937	
		日用品費支出	520,000	744,039	-224,039	
		水道光熱費支出	17,390,000	16,382,700	1,007,300	
		消耗器具備品費支出	3,050,000	3,974,155	-924,155	
		賃借料支出	4,010,000	4,040,836	-30,836	
		車輌費支出	1,680,000	1,746,246	-66,246	
		雑支出			0	
		外注費			0	
		仕入支出			0	
		レンタル支出			0	
		事務費支出	19,050,000	18,503,479	546,521	
		福利厚生費支出	930,000	1,029,137	-99,137	
		職員被服費支出	100,000	113,985	-13,985	

		旅費交通費支出	20,000	16,660	3,340	
		研修研究費支出	30,000	43,320	-13,320	
		事務消耗品費支出	350,000	465,149	-115,149	
		印刷製本費支出			0	
		水道光熱費支出			0	
		燃料費支出			0	
		車輌費支出	990,000	910,660	79,340	
		修繕費支出	1,040,000	1,605,306	-565,306	
		通信運搬費支出	870,000	867,881	2,119	
		会議費支出	10,000		10,000	
		広報費支出	30,000	33,000	-3,000	
		業務委託費支出	1,020,000	805,550	214,450	
		手数料支出	5,710,000	4,399,342	1,310,658	
		保険料支出	1,290,000	1,281,338	8,662	
		賃借料支出	1,980,000	1,973,638	6,362	
		土地・建物賃借料支出	1,790,000	1,795,272	-5,272	
		租税公課支出	630,000	648,650	-18,650	
		保守料支出	1,760,000	1,913,025	-153,025	
		諸会費支出	290,000	303,900	-13,900	
		雑支出	210,000	297,666	-87,666	
		その他の支出	0	0	0	
		利用者等外給食費支出			0	
		事業活動支出計（2）	348,430,000	347,553,237	876,763	
	事業活動資金収支差額（3）＝（1）－（2）		-7,400,000	-13,010,087	5,610,087	
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	2,380,000	0	2,380,000	
		施設整備等補助金収入	2,380,000		2,380,000	
		施設整備等寄附金収入	380,000	0	380,000	
		施設整備等寄附金収入	380,000		380,000	
		固定資産売却収入	0	0	0	
		車輌運搬具売却収入			0	
		施設整備等収入計（4）	2,760,000	0	2,760,000	
	支出	建物付属設備取得支出			0	
		固定資産取得支出	3,950,000	4,091,630	-141,630	
		構築物取得支出			0	
		建物取得支出			0	
		車輌運搬具取得支出	3,950,000	3,954,880	-4,880	
		器具及び備品取得支出		122,100	-122,100	
		ソフトウェア取得支出			0	
		その他の固定資産取得支出		14,650	-14,650	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	2,920,000	2,923,272	-3,272	
		施設整備等支出計（5）	6,870,000	7,014,902	-144,902	
	施設整備等資金収支差額（6）＝（4）－（5）		-4,110,000	-7,014,902	2,904,902	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	660,000	1,758,446	-1,098,446	
		退職給付引当資産取崩収入	660,000	1,758,446	-1,098,446	
		事業区分間繰入金収入			0	
		拠点区分間繰入金収入			0	
		その他の活動収入計（7）	660,000	1,758,446	-1,098,446	
	支出	積立資産支出	3,170,000	3,234,859	-64,859	
		退職給付引当資産支出	3,170,000	3,234,859	-64,859	
		事業区分間繰入金支出			0	
		拠点区分間繰入金支出			0	
		その他の活動支出計（8）	3,170,000	3,234,859	-64,859	
	その他の活動資金収支差額（9）＝（7）－（8）		-2,510,000	-1,476,413	-1,033,587	
予備費支出（10）					0	
当期資金収支差額合計（11）＝（3）＋（6）＋（9）－（10）			-14,020,000	-21,501,402	7,481,402	
前期末支払資金残高（12）			1,252,315,933	1,252,315,933	0	
当期末支払資金残高（11）＋（12）			1,238,295,933	1,230,814,531	7,481,402	

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

ベストシルバー飯塚拠点拠点区分　事業活動計算書

（自）令和5年4月1日　（至）令和6年3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	332,488,232	363,661,875	-31,173,643
		施設介護料収益	236,462,365	257,035,514	-20,573,149
		介護報酬収益	213,360,245	231,575,290	-18,215,045
		利用者負担金収益（公費）	1,232,700	1,472,679	-239,979
		利用者負担金収益（一般）	21,869,420	23,987,545	-2,118,125
		居宅介護料収益	39,492,862	48,386,412	-8,893,550
		介護報酬収益	27,839,887	35,227,174	-7,387,287
		介護予防報酬収益	7,607,415	7,911,108	-303,693
		介護負担金収益（公費）	206,257	279,083	-72,826
		介護負担金収益（一般）	2,959,391	4,001,551	-1,042,160
		介護予防負担金収益（公費）	77,394	52,809	24,585
		介護予防負担金収益（一般）	802,518	914,687	-112,169
		居宅介護支援介護料収益	0	0	0
		居宅介護支援介護料収益			0
		介護予防支援介護料収益			0
		利用者等利用料収益	51,244,005	58,239,949	-6,995,944
		施設サービス利用料収益	7,417,050	8,384,850	-967,800
		食費収益（公費）	9,296,113	8,817,049	479,064
		食費収益（一般）	25,151,455	29,834,785	-4,683,330
		居住費収益（公費）	891,665	854,128	37,537
		居住費収益（一般）	8,343,032	10,172,751	-1,829,719
		その他の利用料収益	144,690	176,386	-31,696
		その他の事業収益	5,289,000	0	5,289,000
		補助金事業収益（公費）	5,289,000		5,289,000
		受託事業収益（公費）			0
		受託事業収益（一般）			0
		その他の事業収益			0
		老人福祉事業収益	0	0	0
		措置事業収益	0	0	0
		その他の利用料収益			0
		その他の事業収益	0	0	0
		その他の事業収益	0	0	0
		その他の事業収益			0
		経常経費寄附金収益			0
		サービス活動収益計（１）	332,488,232	363,661,875	-31,173,643
		人件費	263,019,104	267,800,192	-4,781,088
		職員給料	173,661,466	164,249,233	9,412,233
		職員賞与	18,403,527	27,909,645	-9,506,118
		賞与引当金繰入	10,429,690	9,223,713	1,205,977
		非常勤職員給与	17,669,897	22,509,446	-4,839,549
		派遣職員費	15,873,074	12,604,781	3,268,293
		退職給付費用	3,228,213	3,155,336	72,877
		法定福利費	23,753,237	28,148,038	-4,394,801
		事業費	68,682,869	70,168,368	-1,485,499
		給食費	26,632,318	28,758,540	-2,126,222
		介護用品費	4,375,611	4,008,122	367,489
		医薬品費	1,664,572	2,056,869	-392,297
		診療・療養等材料費	327,675	367,682	-40,007
		保健衛生費	523,253	347,874	175,379
		医療費	7,732,527	7,826,686	-94,159
		被服費			0
		教養娯楽費	538,937	560,959	-22,022
		日用品費	744,039	514,648	229,391
		水道光熱費	16,382,700	17,748,909	-1,366,209
		燃料費			0

	費用	消耗器具備品費	3,974,155	2,256,941	1,717,214
		賃借料	4,040,836	4,321,831	-280,995
		車輌費	1,746,246	1,399,307	346,939
		雑費			0
		外注費			0
		仕入			0
		レンタル			0
		事務費	18,526,999	20,466,263	-1,939,264
		福利厚生費	1,029,137	680,536	348,601
		職員被服費	113,985	187,867	-73,882
		旅費交通費	16,660	11,890	4,770
		研修研究費	43,320	19,500	23,820
		事務消耗品費	465,149	190,242	274,907
		印刷製本費			0
		水道光熱費			0
		燃料費			0
		車輌費	910,660	596,497	314,163
		修繕費	1,605,306	2,392,364	-787,058
		通信運搬費	867,881	981,852	-113,971
		会議費	11,760		11,760
		広報費	33,000		33,000
		業務委託費	805,550	1,016,900	-211,350
		手数料	4,399,342	6,894,924	-2,495,582
		保険料	1,281,338	907,672	373,666
		賃借料	1,973,638	2,313,598	-339,960
		土地・建物賃借料	1,795,272	1,795,272	0
		租税公課	648,650	426,700	221,950
		保守料	1,913,025	1,678,247	234,778
		諸会費	303,900	285,900	18,000
		雑費	309,426	86,302	223,124
		減価償却費	24,473,820	22,706,557	1,767,263
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-3,166,129	-2,303,128	-863,001
		サービス活動費用計（2）	371,536,663	378,838,252	-7,301,589
	サービス活動増減差額（3）＝（1）－（2）		-39,048,431	-15,176,377	-23,872,054
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	1,333,445	1,610,020	-276,575
		その他のサービス活動外収益	721,473	6,959,822	-6,238,349
		受入研修費収益			0
		利用者等外給食収益	136,200	100,200	36,000
		雑収益	585,273	6,859,622	-6,274,349
		サービス活動外収益計（4）	2,054,918	8,569,842	-6,514,924
	費用	その他のサービス活動外費用	0	0	0
		利用者等外給食費			0
		サービス活動外費用計（5）	0	0	0
	サービス活動外増減差額（6）＝（4）－（5）		2,054,918	8,569,842	-6,514,924
経常増減差額（7）＝（3）＋（6）			-36,993,513	-6,606,535	-30,386,978
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	0	8,038,000	-8,038,000
		施設整備等補助金収益		8,038,000	-8,038,000
		固定資産売却益	0	0	0
		車輌運搬具売却益			0
		事業区分間繰入金収益		7,700	-7,700
		拠点区分間繰入金収益			0
		サービス区分間繰入金収益			0
		事業区分間固定資産移管収益			0
		特別収益計（8）	0	8,045,700	-8,045,700
	費用	固定資産売却損・処分損	0	2	-2
		車輌運搬具売却損・処分損		2	-2
		器具及び備品売却損・処分損			0
		その他の固定資産売却損・処分損			0
		国庫補助金等特別積立金積立額		8,038,000	-8,038,000
		事業区分間繰入金費用		1,266,782	-1,266,782
		拠点区分間繰入金費用		1,000,000	-1,000,000

	サービス区分間繰入金費用			0
	事業区分間固定資産移管費用			0
	特別費用計（９）	0	10,304,784	-10,304,784
特別増減差額（１０）＝（８）－（９）		0	-2,259,084	2,259,084
当期活動増減差額（１１）＝（７）＋（１０）		-36,993,513	-8,865,619	-28,127,894
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額（１２）	1,750,895,780	1,759,761,399	-8,865,619
	当期末繰越活動増減差額（１３）＝（１１）＋（１２）	1,713,902,267	1,750,895,780	-36,993,513
	基本金取崩額（１４）			0
	その他の積立金取崩額（１５）			0
	その他の積立金積立額（１６）			0
	次期繰越活動増減差額（１７）＝（１３）＋（１４）＋（１５）－（１６）	1,713,902,267	1,750,895,780	-36,993,513

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

ベストシルバー飯塚拠点拠点区分　貸借対照表
令和6年3月31日現在

（単位：円）

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	1,254,758,984	1,278,989,042	-24,230,058	流動負債	36,890,801	38,420,135	-1,529,334
現金預金	1,205,558,663	1,215,757,656	-10,198,993	事業未払金	8,375,628	9,859,279	-1,483,651
事業未収金	48,788,251	52,080,644	-3,292,393	その他の未払金			0
未収金			0	１年以内返済予定リース債務	2,923,272	2,923,272	0
未収補助金		5,438,000	-5,438,000	未払費用	11,497,307	15,423,710	-3,926,403
医薬品	406,614	399,959	6,655	預り金			0
商品・製品			0	職員預り金	3,664,904	639,881	3,025,023
立替金	430	36,665	-36,235	事業区分間借入金			0
前払金	5,026	1,203,300	-1,198,274	仮受金		350,280	-350,280
前払費用			0	賞与引当金	10,429,690	9,223,713	1,205,977
事業区分間貸付金		4,072,818	-4,072,818				
仮払金			0				
固定資産	548,729,309	567,258,872	-18,529,563	固定負債	26,033,515	27,104,160	-1,070,645
基本財産	433,864,370	445,772,237	-11,907,867	リース債務	7,413,846	10,337,118	-2,923,272
土地	251,455,149	251,455,149	0	退職給付引当金	18,619,669	16,767,042	1,852,627
建物	182,409,221	194,317,088	-11,907,867	負債の部合計	62,924,316	65,524,295	-2,599,979
その他の固定資産	114,864,939	121,486,635	-6,621,696	純資産の部			
土地	39,800,000	39,800,000	0	基本金			0
建物			0	国庫補助金等特別積立金	26,661,710	29,827,839	-3,166,129
構築物	407,614	511,715	-104,101	その他の積立金	0	0	0
機械及び装置			0	施設・設備整備積立金			0
車輌運搬具	4,219,742	862,510	3,357,232	移行時特別積立金			0
器具及び備品	11,407,659	13,629,964	-2,222,305	次期繰越活動増減差額	1,713,902,267	1,750,895,780	-36,993,513
有形リース資産	10,399,423	13,324,799	-2,925,376	（うち当期活動増減差額）	-36,993,513	-8,865,619	-28,127,894
建物付属設備	24,352,502	29,254,465	-4,901,963				
権利	149,968	149,968	0				
ソフトウェア	5,493,712	7,186,172	-1,692,460				
退職給付引当資産	18,619,669	16,767,042	1,852,627				
移行時特別積立資産			0				
長期前払費用	14,650		14,650	純資産の部合計	1,740,563,977	1,780,723,619	-40,159,642
資産の部合計	1,803,488,293	1,846,247,914	-42,759,621	負債及び純資産の部合計	1,803,488,293	1,846,247,914	-42,759,621